資　料　3
㈶制定) JIS D9115

工業標準等調査審議報告書（制定・改正）

制定・改正の別
　制定

工業標準案(制定)・日本工業規格の改正案(改正)の番号及び名称
　規格番号　　JIS D9115
　規格名称　　電動アシスト自転車－設計指針
　改正の場合、現行規格名称
　[団体規格を基礎とした場合は団体規格番号及び名称]

主務大臣
　経済産業大臣専管

制定・改正の内容等に関する事項
・制定・改正の必要性及び期待効果
　日本発祥で高度な制御技術をもつ「電動アシスト自転車」は，国内における市場実績を積み重ねた結果，強制法規の規定に適合し，安全性及び利便性を高度に確保するための要件が集約できる状況になった。そのため設計指針として取りまとめることで，より一層の製品安全の向上に資することが期待される。また海外において，日本の交通法規及び設計思想と大きくかけ離れた類似製品が大量に流通し，一部は日本市場への流入も顕在化している。これらの製品は日本の法令適合が疑わしく，安全及び商品面で消費者の利益を損なう恐れが出ている。本設計指針を制定することで、海外の標準化機関及び輸入事業者等に対して，日本における「電動アシスト自転車」の基本的な製品設計上の要求事項などについて，理解を得ることも期待される。またＣＥＮにおいて「電動アシスト自転車」の制定作業が進んでおり，その内容は日本の強制法規と大きく異なり，「駆動補助」の概念も大きく乖離している。今後,国際標準化が進む中で，海外との相互理解を得るためにも，ＪＩＳとしての設計指針を整える必要がある。

・規定項目又は改正点
　主な規定項目は，次のとおりである。

　１適用範囲
　２引用規格
　３用語及び定義
　４種類
　５製品の設計における要求事項
　６表示
　７取扱説明書
　附属書Ａ（規定）人の力を補う原動機の基準
　附属書Ｂ（規定）原動機の基準の細目及び時間応答性の基準

原案作成に関する事項

原案作成機関名　　　　　財団法人　自転車産業振興協会
特定標準化機関以外
財団法人　日本規格協会
特定標準化機関以外

・原案作成区分
法１２条による

・原案作成委員会の構成表及び開催状況
別紙に記載のとおり。

日本工業標準調査会の審議に関する事項

・部会名：標準部会（部会長：二瓶好正）

・専門委員会：消費生活技術（専門委員会長：小川昭二郎）

・審議経過
WG 議決年月日　　　　　　　　年　　月　　日
専門委員会議決年月日　　　　　　　　年　　月　　日
部会議決年月日　　　　　　　　年　　月　　日

・審議中問題となった点

国際流通への影響に関する事項

・対応する国際規格及びそれらの規格との整合性
無

・既制定の類似・関連 JIS との関係

・関連する強制法規
名称　　　　　道路交通法
被引用の有無　無

・関連する公共調達基準
無

・工業所有権等知的財産権
無

別紙

１．工業標準原案名

・ 電動アシスト自転車－設計指針

２．原案作成委員会の委員構成表

２．１　本委員会（生産者：使用者：中立者＝5：5：7）

№	区　分	氏　　名	勤務先及び役職名	種　別
01	委員長	小 川 武 史	青山学院大学 理工学部 機械創造工学科 教授	中立者
02	委　員	勝 股 美代子	消費生活アドバイザー	使用者
03	〃	仲 野 禎 孝	（独）国民生活センター 商品テスト部 主査	〃
04	〃	剣 持 敏 一	（財）日本消費者協会 事務局長	〃
05	〃	三 枝 繁 雄	（財）製品安全協会 上席調査役	〃
06	〃	畠 山 由紀子	消費生活アドバイザー（消費生活相談員）	〃
07	〃	川 口 豊 勝	（社）自転車協会 業務部長	生産者
08	〃	増 尾 健	（株）シマノ 品質管理部 管理試験部 ＱＩＴ係長	〃
09	〃	伊 藤 政 博	パナソニックサイクルテック㈱商品開発部長	〃
10	〃	轟 寛	ブリヂストンサイクル（株）開発部長	〃
11	〃	島 村 幸 男	（株）本所工研 代表取締役	〃
12	〃	矢 崎 秀	（財）日本車両検査協会 安全技術部長	中立者
13	〃	早 川 治	警察庁 交通局 交通企画課 交通安全企画官	〃
14	〃	若 井 英 二	経済産業省 製造産業局 車両課 課長	〃
15	〃	相 澤 幸 一	経済産業省 産業技術環境局 環境生活標準化推進室長	〃
16	〃	渡 邊 道 彦	（財）日本規格協会 消費者関連標準化推進室	〃
17	〃	亀 山 勝 弘	（財）自転車産業振興協会 技術研究所　主任研究員	〃
	事務局	遠 藤 秀 幸	（財）自転車産業振興協会 技術研究所	
	〃	坪 井 信 隆	（財）自転車産業振興協会 技術研究所	

２．２　ＪＩＳ調査分科会（第３作業部会）

№	区　分	氏　　名	勤務先及び役職名	種　別
01	◎	轟 寛	ブリヂストンサイクル（株）開発部長	生産者
02		乾 克 己	三洋電機（株）生活リビング事業部　技術部担当部長	〃
03		福 岡 裕 二	パナソニックサイクルテック（株）要素開発ﾁｰﾑﾘｰﾀﾞｰ	〃
04		吉 家 彰 人	サンスター技研（株）開発グループ長	〃
05		小 粥 雅 徳	ヤマハ発動機（株）ＰＡＳ事業部	〃
06		小野田 元 裕	（財）日本車両検査協会 東京検査所長	〃
07	◎	川 口 豊 勝	（社）自転車協会 業務部長	〃
08		鈴 木 堅 三	経済産業省 製造産業局 車両課 課長補佐	中立者
09		小 倉 悟	経済産業省 産業技術環境局 環境生活標準化推進室 課長補佐	〃
10		中 村 彰 宏	警察庁 交通企画課 課長補佐	〃
11		大 脇 鉄 也	国土交通省 交通局 国土技術政策総合研究所 主任研究官	〃
12	◎	渡 邊 道 彦	（財）日本規格協会　消費者関連標準化推進室	〃
13		坪 井 信 隆	（財）自転車産業振興協会 技術研究所　開発事業部長	〃
	事務局	遠 藤 秀 幸	（財）自転車産業振興協会 技術研究所	

※区分欄の◎印は本委員会委員と併任

２．３　委員会等開催状況

年　月	審　議　状　況	出　席	開催場所
19. 5.17	第１回自転車ＪＩＳ原案作成委員会開催	２２名	日本自転車会館
10. 5	ＪＩＳ調査分科会（第１回第３作業部会）開催	１５名	〃
12.18	第３作業部会検討会開催	１１名	〃
20. 1.18	ＪＩＳ調査分科会（第２回第３作業部会）開催	１１名	〃
2.29	第３作業部会検討会開催	１１名	〃
5. 9	第１回自転車ＪＩＳ原案作成委員会開催	２４名	〃
8. 5	第３作業部会検討会開催	１０名	〃
9. 4	第２回自転車ＪＩＳ原案作成委員会開催	２２名	〃